

令和3年度 第3回 広報公聴委員会 会議録

開催日	令和3年 8月16日(月)
会議時間	午前11時12分 ~ 午前11時29分
開催場所	佐倉市議会 議会棟1階 議場
出席委員等	[委員長] 敷根 文裕 [副委員長] 徳永 由美子 [委員] 松島 梢、高橋 とみお、宇田 実生子、鍋田 達子、 密本 成章、岡野 敦、斎藤 明美、萩原 陽子
欠席委員等	なし
委員外議員	なし
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 向後 昌弘 [次長] 宮崎 由美子 [書記] 飯野 明、野村 忍、久保田 雅子
協議事項	(1) 議会報告会・意見交換会について

【決定事項】

(1) 議会報告会・意見交換会について

- 開催方針、意見交換会におけるテーマ（相手方の候補）、タイムスケジュール、役割分担（案）を元に、次回委員会（9月1日）で方針を決定する。

【主な意見等】

(1) 議会報告会・意見交換会について

- 緊急事態宣言中でもあり、デルタ株は感染率が高い。  
できればA案（オンライン形式）がいいと思ったが、B案（アンケート形式）も非常にいい。  
アンケートは広く募れるのがメリットなので、佐倉市商工会議所の他、市内の商工団体や一般の商工業者の方からも広く集めることができる。
- B案（アンケート形式）が現実的。  
B案の場合、アンケート内容やアンケート対象は広報公聴委員で決めるのか。  
→広報公聴委員が対象団体とともに作り、対象団体と一緒に活用できるものを残していければ。アンケート対象数をどの程度設定するのはこれからの議論。
- 仮にB案の場合、アンケート結果をどう扱うか。委員らに配付で終了なのか。  
→実効性があるものにするため、過去の意見交換結果は、執行部に届けている。
- 基本的にはB案しかないと思う。  
A案の場合、議員全員がオンラインをすることになった場合のネット環境を確認したい。  
パソコンは28台分供給されるのか。  
→（事務局）想定しているのは、議員さんに集まっていただき、以前の意見交換会同様、いくつかのグループ程に分かれて行う。  
パソコン機器にも限りがあるので、共有していただく形になる。

【次回の開催について】

令和3年9月1日（水）会議終了後

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 敷根 文裕